

チームワークの勝利

伝スポ

新人戦 女子ソフトテニス ベスト4



伝習館スポーツ

第14号
令和4年9月
伝習館高等学校
広報・中学募集課

令和4年度 福岡県高等学校ソフトテニス新人大会南部ブロック予選会は、9月10日～11日に筑後広域公園テニスコート他で行われ、女子団体がベスト4、個人では、男子が福田・荒木組、女子が川崎・志牟田組、武下・国友組、大村・山本組が県大会出場を決めた。

ソフトテニス

女子団体は、1回戦の南筑高校に快勝し、迎えた2回戦は5月のインターハイ予選で惜敗した三池高校との対戦となった。1番目の大村彩花(2年柳南中出身)・国友佳乃(1年宅峰中出身)組が1-2で惜敗し、2番目として登場したのが山本優佳(2年大川桐葉中出身)・武下千華(1年大川桐葉中出身)組。序盤は、二人の動きが固く第1ゲームを先取されてしまう。あとがない状況に追い込まれるも、徐々に本来のねばりを取り戻し、第2ゲームを取り返した。相手も意地を見せ、第3ゲームはデュースにもつれ込む大接戦となった。最後まで諦めない戦いを見せた山本・武下組が勝利をもぎ取り、伝習館にとって有利な展開となった。3番目の川崎美穂(2年歴木中出身)・志牟田奏(2年大川桐葉中出身)組は地力の差を見せつけ快勝し、準決勝進出を果たした。

男子
個人
福田隆介(2年高田中出身)・荒木陽和(2年白光中出身)組

県大会出場

(女子)

- 準決勝 伝習館 0-2 誠修
- 3位決定戦 伝習館 1-2 朝倉東
- 個人
- 1回戦 大村・山本(伝習館) 4-2 北岡・古沢(三池)
- 武下・国友(伝習館) 4-0 武藤・門岡(三池)
- 川崎・志牟田(伝習館) 4-0 上田・高巣(大牟田)
- 2回戦 大村・山本(伝習館) 2-4 境・枕島(久留米商)
- 武下・国友(伝習館) 4-3 大村・松井(朝倉東)
- 川崎・志牟田(伝習館) 4-0 古賀・今福(朝倉東)
- 3回戦 武下・国友(伝習館) 0-4 西田・中島(誠修)
- 川崎・志牟田(伝習館) 途中棄権敗退
- 17位決定戦 大村・山本(伝習館) 4-2 山口・高田(久留米)

(男子)

- 2回戦 伝習館 1-2 朝倉東
- 個人
- 1回戦 島添・藤丸(伝習館) 0-4 中村・森田(八女工)
- 田代・江口(伝習館) 0-4 弓・黒田(久留米筑水)
- 2回戦 福田・荒木(伝習館) 4-2 古川・相良(明善)
- 田中・矢ヶ部(伝習館) 1-4 武田・酒見(明善)
- 3回戦 福田・荒木(伝習館) 4-2 岩村・本村(八女)
- 4回戦 福田・荒木(伝習館) 1-4 岩見・荻島(大牟田)
- 団体
- 1回戦 伝習館 2-0 南筑
- 2回戦 伝習館 2-1 三池

(女子)

- 1回戦 伝習館 2-0 南筑
- 2回戦 伝習館 2-1 三池

ソフトテニスは、2対2または1対1となり、プレイヤー同士が中空の柔らかいゴム製のボールをネット越しにラケットで打ち合う、近代テニス(ローンテニス・硬式テニス)から極初期に分岐し発展した球技。ダブルスが主流で、日本を発祥として、主にアジアを中心としたアジア圏でプレーされるが、近年は東欧でも定期的なトーナメントが開催されている。

伝習館は令和5年度に200周年を迎えます



文武両道は「自分との戦いである」!